

広島インターネットの 始まりとこれから

相原 玲二

広島大学 副学長（情報担当）

Internet Week ショーケース in 広島

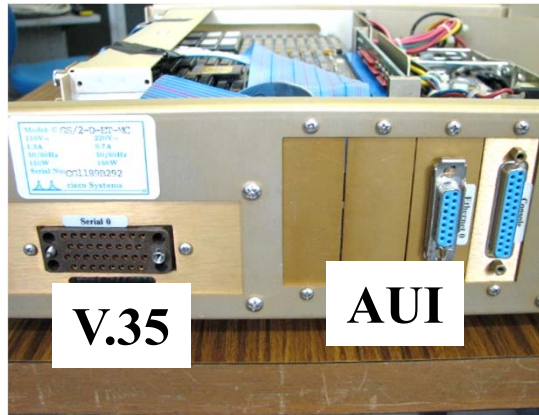
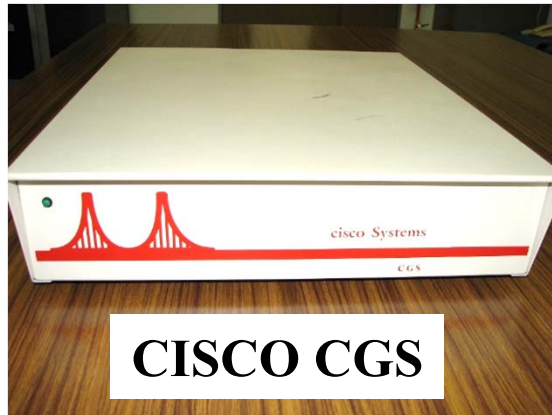


HIROSHIMA UNIVERSITY

- 1986年 広島大学工学部 助手
 - 大学院情報工学専攻計算機システム導入・運用
 - **JUNET接続（89年2月）、BITNETゲートウェイ（90年4月）**
- 1989年 集積化システム研究センター 助教授
 - キャンパスネットワーク企画・導入
 - **JAIN接続（90年7月）、WIDE接続（92年7月）**
- 1994年 総合情報処理センター 助教授
 - キャンパスネットワークの企画・導入・管理・運用
 - **SINET接続（94年8月）、分散NOC・マルチホーム運用**
- 2001年 情報メディア教育研究センター 教授
 - センターシステム全般の企画・導入・管理・運用
- 現在 広島大学 副学長（情報担当）、CIO・CISO

黎明期（1989年～1993年）

- JUNET, BITNET, JAIN (48Kbps) , WIDE (64Kbps)
- Cisco, Proteon, Sun WS
- UUCP, SLIP, IP/X.25, Sunlink/IR



- 1991年3月 村井純先生講演会（広島大学）
- 1991年12月 ネットワークミーティング（広島大学）
- 1993年1月 中四国インターネットシンポジウム
- 1993年3月 中国・四国インターネット協議会 設立

発展期（1993年～1999年）

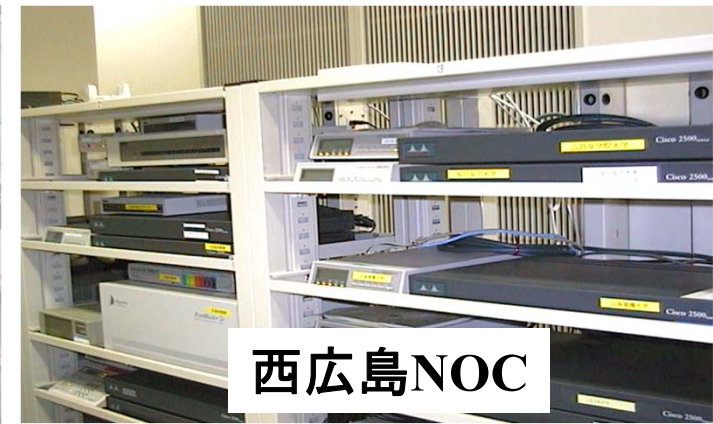
- SINET (6Mbps) , WIDE (512Kbps)
- Cisco 7500, 7000, 4500, 4000, 2500



SINET設備



東広島NOC



西広島NOC

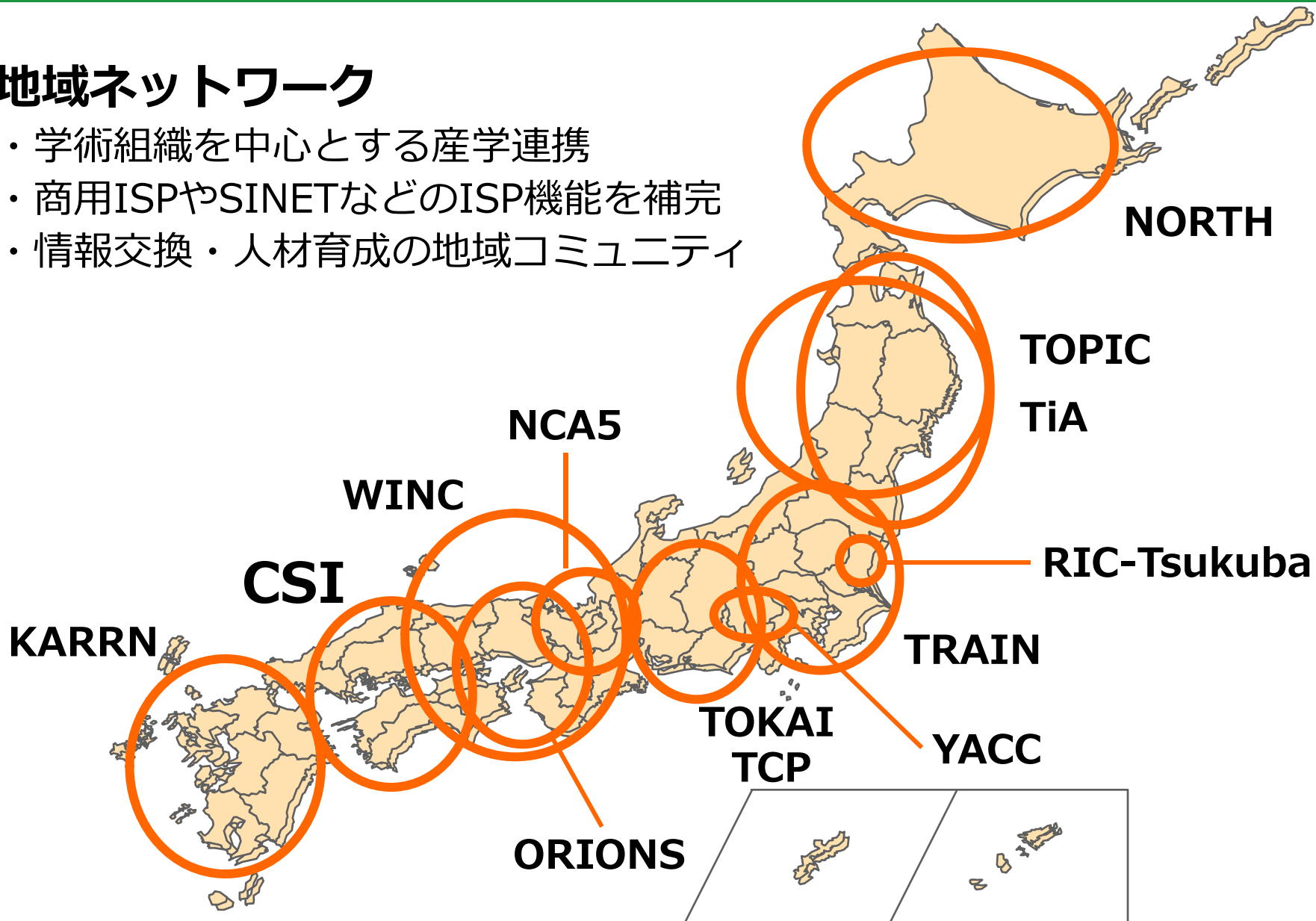
- 1994年9月 CSIフォーラム広島（広島市南区）
 - 村井純：最新のインターネット事情
 - 辰巳治之：医学・医療からのインターネット
 - 吉村伸：最新のインターネットセキュリティ
 - CSIの活動紹介・デモンストレーション

毎年2回
各地で開催

地域ネットワーク対象エリアの分布

地域ネットワーク

- ・ 学術組織を中心とする産学連携
- ・ 商用ISPやSINETなどのISP機能を補完
- ・ 情報交換・人材育成の地域コミュニティ



IP Meeting 96

- IP Meeting (JEPG/IP主催) : 1990年から毎年開催
- 第7回 (1996年12月) を広島国際会議場で開催
 - 中国・四国インターネット協議会 (CSI) が共催



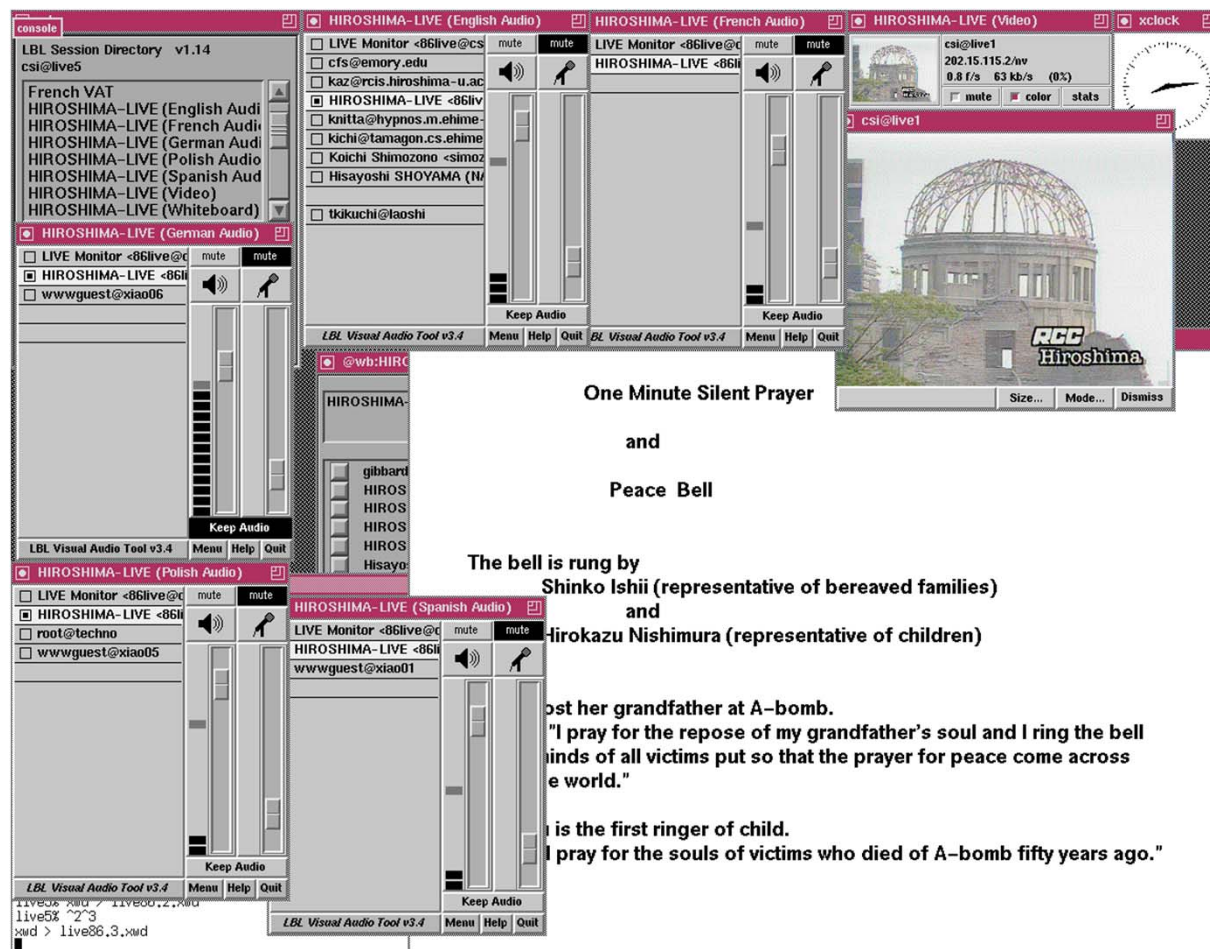
懇親会



挑戦：86Live（1995年8月6日）

- Mboneを使ったライブ配信実験
- 映像、文字、音声（5か国語同時）

Mbone tools: nv, vat, wb
Sun Workstation



大学等から機材借用

→Sun WS数台

映像用 1台

音声用 5台

ルータ用 1台

中国放送等の協力

→映像、音声

NTT西日本の協力

→場所提供

→マルチメディア

実験回線等

ライブと録画の配信

挑戦：NPO（1999年～2008年）

- NPO法が整備され、制度がスタート
 - 不明確な依存関係（費用負担）の解消
- ISP事業
 - 一部のアウトソーシング（1999～2003年）
 - 大部分アウトソーシング（2004年～）
- 研究研修事業
 - マメdeがんす, JGN, JGN2など
 - 多数の研究成果 → **学位取得等**
 - ネットワークマスター虎の穴（2005年～）
 - 有料・無料 **4年間で計18回**開催
 - **若手の運営委員**を中心に精力的に実施

事業の重心変更 着地点の模索

挑戦：NPO法人設立と解散

設立記念シンポジウム



1999年10月1日

公開シンポジウムFinal



2008年10月24日

これから

- Society5.0 は健全なインターネット環境が前提
 - AI, IoT, クラウドコンピューティング
 - 広帯域・低遅延、安定性、安全性
- IP (v4, v6) にも課題あり
 - IPv6の普及、IPv4の終息（時期と方法）
- サイバーセキュリティは重要課題
 - 常に新たな技術的課題が発生
 - 技術だけでは解決できない問題も多い
- インフラの充実と新たなサービス開発は続く
 - それぞれの立場で最大限の努力と貢献を！